

No. 77

3月定例会

令和6年5月23日発行

やまなし

市議会

だより

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	2~3
代表質問	4~6
一般質問	7~12
令和6年能登半島地震義援金について	12
委員会報告	13~15
議会活動日誌・編集後記	16

歳入歳出総額235億5,500万円（合併以後、最大規模の予算額）とする令和6年度山梨市一般会計予算など56案件を可決しました。

乙ヶ妻のシダレザクラ

3月定例会の概要

市長から提案された条例改正、令和5年度一般会計補正予算、令和6年度一般会計予算などの審議を行いました。

議案第26号 令和6年度山梨市一般会計予算

歳入歳出総額235億5,500万円に対前年度比3.52%増、金額では8億200万円の増額となり、前年度に引き続き合併以後、最大を更新する規模の予算額とするものです。

【主なもの】

- ・総務費 42億2,770万円余
情報通信センター移転事業、書かない窓口構築事業、移住・定住促進関係事業の充実など
- ・民生費 61億7,198万円
重層的支援体制整備事業の実施、こども家庭センターの設置、こどもの屋内運動遊び場の調査設計事業、障害児者に対する自立支援介護給付費など
- ・衛生費 13億5,941万円余
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費、簡易水道事業会計への繰出金など
- ・農林水産業費 7億538万円余
畑地帯総合整備事業（上岩下西部地区、八幡東地区の事業本格化）など
- ・土木費 23億6,703万円余
道路橋梁の維持・改良事業費、都市構造再編集中支援事業、土地区画整理事業への助成事業などを含めたアザレアタウン整備推進事業など
- ・消防費 8億5,293万円余
家具転倒防止対策補助事業、消防詰所建設事業、消防ポンプ車整備事業など
- ・教育費 17億3,505万円余
ECHOES（エコーズ）学習の実施、地域スポーツクラブ活動整備事業、給食費負担軽減事業、教材費無償化事業、小中学校の設備更新事業、市民総合体育館大規模改修事業など

令和6年3月定例会議案等審議結果

3月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成

反：原案に反対

棄：棄権

/：欠席）

議案 番号	件名	議員名	萩原 弥香	遠山 雄二	宮川 真有	深沢 敏彦	糠信 平	藤巻 豊彦	星野 洋	古屋 弘和	三枝 正文	武井 寿幸	矢崎 和也	木内 健司	小野 鈴枝	村田 浩	岩崎 友江	向山 輝	審議 結果
第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度山梨市一般会計補正予算（第8号））		賛	賛	/	賛	賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第2号	山梨市成沢財産区管理会条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第3号	山梨市営住宅整備基金条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第4号	山梨市行政組織条例等の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第5号	山梨市特別会計条例の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第6号	山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第7号	山梨市簡易水道条例の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第8号	山梨市営若者定住促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第9号	山梨市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第10号	山梨市水道条例の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第11号	山梨市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第12号	山梨市健やか育児支援祝金支給条例を廃止する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第13号	山梨市花かげの郷まきおか「鼓川温泉」設置及び管理条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について		賛	賛	/	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

議案 番号	議 員 名 件名	萩原	遠山	宮川	深沢	糠信	藤巻	星野	古屋	三枝	武井	矢崎	木内	小野	村田	岩崎	向山	審 議 結 果
		弥香	雄二	真有	敏彦	平	豊彦	洋	弘和	正文	寿幸	和也	健司	鈴枝	浩	友江	輝	
第14号	山梨市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第15号	専令和5年度山梨市一般会計補正予算（第9号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第16号	令和5年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第17号	令和5年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第18号	令和5年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第19号	令和5年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第3号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第20号	令和5年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第21号	令和5年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第22号	令和5年度山梨市水道事業会計補正予算（第3号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第23号	令和5年度山梨市簡易水道事業会計補正予算（第4号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第24号	令和5年度山梨市下水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第25号	令和5年度山梨市病院事業会計補正予算（第1号）	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第26号	令和6年度山梨市一般会計予算	賛	賛		賛	反	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第27号	令和6年度山梨市国民健康保険特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第28号	令和6年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第29号	令和6年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第30号	令和6年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第31号	令和6年度山梨市介護保険特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第32号	令和6年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第33号	令和6年度山梨市活性化事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第34号	令和6年度山梨市諏訪財産区管理会特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第35号	令和6年度山梨市西保財産区管理会特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第36号	令和6年度山梨市水道事業会計予算	賛	賛		賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第37号	令和6年度山梨市簡易水道事業会計予算	賛	賛		賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第38号	令和6年度山梨市下水道事業会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第39号	令和6年度山梨市病院事業会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第40号	山梨市道の路線廃止について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第41号	山梨市道の路線認定及び変更について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第42号	債権の放棄について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第43号	山梨県市町村総合事務組合規約の変更について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第44号	山梨市指定地域密着型サービス基準条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第45号	山梨市指定地域密着型介護予防サービス基準条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第46号	山梨市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第47号	山梨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第48号	土地の取得について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第49号	山梨市教育委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第50号	山梨市公平委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第51号	山梨市八幡山恩賜林保護財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第52号	山梨市岩手財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第53号	山梨市諏訪財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第54号	山梨市成沢財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
諮問 第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	諮問 と 認 め る
山議案 第1号	山梨市議会委員会条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
請願 第3号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願書	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	不採 択

市民クラブ

小野 鈴枝 議員



問 日本カーボン(株)山梨工場跡地を含む駅南地域の整備について

・検討委員会の構成について。
市長 高木晴雄

答 ・跡地については、土地所有者との仮契約が済み、この度本契約に向けた追加議案を今定例会へ上程したところである。当該土地については、筆数58筆のうち54筆が、面積で換算すると95%以上が筆界未定地であるので、市が所有した後に開発する場合に問題になっていた諸課題を市の責任において解消し、必要な条件整備を行うこととする。また、並行して外部委員で構成する検討委員会を発足し、具体的な整備方針等の協

議を行っていく。検討委員会を構成する方々は、地権者や地域住民の代表者、市内事業者、各種団体の代表、まちづくりを専門とする学識経験者、県外で活躍されている本市出身の企業経営者、本市在住で長く行政に携わってきた方々の助言もいただく。また、庁内における専門チームも同時に組織することとし、委員会と専門チームを連携させる中で検討を進めていく。多くの市民の声や若者からの提案をいただく機会なども設け、様々な課題解決のための協議を進めていく。

問 妊活応援事業について
・本市の取組み及び市民への周知について。

健康増進課長 矢崎貴恵

答 ・令和4年度から特定不妊治療が保険適用となりその対象となる方の経済的負担は少なくなつたが、保険適用の対象外となる43歳以上の方や保険適用外の治療を行う方は高額な負担となつ

ている。本市では不妊治療にかかる費用を1年度の上限額30万円とし、年齢や申請回数、治療内容による制限なく助成したところである。また、流産や死産を繰り返す方が不育症の検査を行う場合、1年度の上限額5万円の助成、さらに治療を行う場合には、1年度

15万円の助成を行っており、前向きに治療に臨むことを応援するという思いを込めて事業の名称を「妊活応援事業」とした。事業の拡充後、令和4年度の不妊治療費助成の申請者は52人で、その内21人の40%の方が出産している。令和5年度も2月末までに50人の方が申請しており妊娠・出産を切望する市民にとって希望に繋がる事業であると実感している。令和6年度より不妊治療費の限度額を1年度50万円に拡充し、治療される夫婦に対する支援をさらに手厚くする。本事業の充実、若い世代が住まいを選ぶ際の条件のひとつにもなると考え、今後本市の移住促進ポータルサイトにおいて、事業内容の紹介を考えており、助成制度や相談体制の周知と強化になお一層努めていく。

へその他の質問

○当初予算について

○アザレアタウン整備事業について

○本市のまちづくりについて

○消滅可能性都市について

○都市計画マスタープランについて

○こども家庭センター設置について

○山梨市応援キャッシュレスポイント還元キャンペーンの成果について



▲山梨市駅南口



問 令和6年度当初予算の特徴について

①令和5年度に続き、令和6年度当初予算においても、新市発足以来最大規模の予算額となった増加理由と予算の特徴について。

②財政健全化への取組として、プライマリーバランスの均衡を図ることが重要と考えるが本市の実態と考えるについて。

市長 高木晴雄

答 ①歳入予算の特徴は、国による個人住民税の定額減税及びふるさと納税を原資としたふるさと輝き基金の繰り入れ等であり、歳出予算の特徴は、将来を見据えた投資的経費として土木費、農林水産費、総務費、教育費等において増額となった。

②プライマリーバランスは、歳入と市債などの償還にあたる金額を除いた歳出の差額を表し、差引き後の歳出額が多ければ赤字となり、将来への負担が増大する事となる。本市はこの差額が歳入額の方が多く黒字となるため、プライマリーバランスの均衡は保たれている。

問 デマンド型交通の運行について

①開始される実証運行と現在の市民バス3路線は継続して運行することとであるが、並行して運行しながら実証運行の確実な成果は得られるのか。

②実証運行は車両3台で行うとのことだが、この台数で市民の移動の確保はできるのか。

市長 高木晴雄

答 ①現行の市民バスの運休は路線廃止扱いとなること、また、利用者の影響を考慮し、並行運行することが望ましい。導入するAIシステムが蓄積する利用者の移動データ及び利用者アンケートによる意見、運行事業者からの報告と現行の市民バスと平行運行することによって得られるニーズを総合的に分析して成果が得られると考

えている。

②業務を担う事業者が所有する10人乗り1台と5人乗り車両2台で運行を計画している。なお本格運行に向けては実証運行により得られたデータを基に車両台数を確保する。

問 旧牧丘第三中学校跡地の活用について

①跡地にある旧校舎及び旧工場の解体工事はいつ頃着手し、いつ頃終了予定か。

②解体後の跡地は旧校庭を含め土地が三段になるが、どのように整備していく予定か。

③グラウンド整備工事については、いつ頃の完成を予定しているのか。

生涯学習課長 角田弘樹

答 ①現在、旧校舎及び旧工場建物解体工事の設計業務を委託しており、5月末に完了する見込みである。その後、解体工事を発注し年度内の終了を予定している。

②余分な土を外に排出する方法と土を削り低い土地に敷き詰める2つの方法が考えられるが、整備に関しては地区関係者との協議を通して最も適切な整備を決定する。

③令和6年度にグラウンド整備工事の設計を行い、令和7年度中の完成を目指す。

の完成を目指す。

＜その他の質問＞

○旧保健農園ホテルフフ山梨のこれからについて

○ふるさと納税の活用と震災対策について

○森林環境税及び森林環境譲与税について

○機能別消防団員制度活用による地域防災力の充実強化について

○学校給食費無償化への考えについて

○本市におけるGIGAスクール構想の取組状況について



▲解体されグラウンドに整備される旧牧丘第三中学校



問 令和6年度予算の特徴と一般財源の動向について

・令和6年度における一般財源の動向と今後留意すべき事項について。

市長 高木晴雄

答

・歳入は、国の税制改正による個人住民税の減税と固定資産税の評価替え等により減額となるが、地方特例交付金により減収分を国が補てんするとしている。また、ふるさと輝き基金への繰入金は今和5年度比4億1,000万円の増額を計上している。歳出は、道路建設改良事業、畑地帯総合整備事業、情報通信センター移転事業、市民総合体育館改修事業等で増額となった。今後は地方交付税の推移と骨太方針を注視し、その結果に対応していく。

問 本市職員の人材育成及び確保のための基本方針策定とその指針改訂について

① 今回の国の策定指針では専門分野における人材確保が盛り込まれているが、本市の基本方針の見直しの考えは。

② デジタル人材の確保対策に関する本市の見解について。

市長 高木晴雄

答

① 各種マニュアルやアクシヨンプランを策定し育成に取り組んでいる。また、専門職の人財育成方針の策定やデジタル人材の確保・育成のため、民間試験を導入し、人物や適性を重視した採用に配慮している。

② 担当課に専門職員を配置し、各課1名のITサポーターを指名し、研修を進めている。

問 地域医療戦略について

① 第2次山梨市地域医療戦略に盛り込む市の課題と対策について。

② 市立牧丘病院の在宅医療の体制を維持し、充実させるための市の見解について。

③ 老朽化している市立牧丘病院の改修について。

市長 高木晴雄

答

① 高齢化率が急激に進む中、訪問診療の充実や限られた医療資源を2次医療圏の峡東地域全体で活用し、各医療機関の役割分担・機能分化を連携強化することが挙げられる。

② オンライン訪問診療車の導入や医師及び医療従事者の確保と環境整備を検討していく。

③ 地域懇談会や指定管理者連絡会等を開催し、あり方を十分議論したうえで、改修計画を検討していく。

問 文化財保存活用地域計画について

① 現在、国・県・市の指定文化財の補修件数と進捗について。

② 文化財等は、ふるさと納税の寄附のどのメニューに入るのか、また、今後、基金として独立させる考えについて。

③ 山梨市赤芝地区保存対策調査事業の進捗と地元への理解は得られているのか。また、市としての活用予定について。

生涯学習課長 角田弘樹

答

① 補修件数は5件で、2件が補修完了見込みで、残り3件は来年度以降の計画に盛り込む。

② 「子育て・学校教育・福祉の充実」に該当する。基金の創設は、

修理事業の際に所有者負担の軽減に繋がるため、今後検討していく。
③ 令和3年度から委託調査を行い報告書の作成に着手している。地元の理解は、住民説明会やワークショップを実施したが制度導入への同意は難しいとの意見をいただいた。今後は、登録文化財制度などによる整備案を示しながら地元の理解向上に努めていく。

＜その他の質問＞

○ 立地適正化計画について

○ 第9期介護保険計画の取組と第10期計画に向けた取組について

○ 認知症対策について

○ 「#7119」の導入に伴うその効果等について

○ 本市の自殺対策について



▲認知症対策について

一般質問



矢崎和也 議員

新翔会

問 アザレアタウン整備事業について

①187億円の地方債残高があり、来年度の各課からの当初予算要求も28億円分をカットしたという非常に厳しい財政運営の本市において、122億円以上の事業費を本事業に投入した場合、他の事業や地域の要望事項に今よりも更に影響が出ることが危惧されるがどう捉えているのか。②土地区画整理事業を除いた都市計画道路と狭隘道路の拡幅に絞った事業展開は考えられないのか。また、その際に想定される事業費について。③事業効果の根拠が示されず説得力に欠けるものと思われるが、市の最優先課題をどう考えているのか。④事業の進め方が議会に対して不誠実と感じるが、どう考えているのか。⑤本事業について市民全体への広報不足だと考えるが如何か。

答

都市計画課長 飯島幹根

①市の最重要施策として総合的かつ計画的に進めており、各地域の要望事項にもしっかりと答えながら確実に推進していく。②この地域は生活道路がほとんどないため、都市計画道路整備と合わせ土地区画整理事業を行う必要がある。また、都市計画道路だけの事業費は42億円かかる。③アザレアタウン整備は本市の最重要施策である。④これまで議会に4回説明してきた。今後も事業の進捗に合わせ丁寧に説明する。⑤広報やホームページ等で掲載してきたが、今後は新聞等のメディアにも働きかける。

〈その他の質問〉

○人口推計及び人口動態を見据えた人口対策について

○旧市役所跡地への多目的広場整備と山梨

市駅南民

有地購入

について



▲購入予定地である日本カーボン(株)山梨工場跡地



岩崎友江 議員

尚志会

問 「道の駅みとみ」の活性化策について

山梨県の北の玄関口が「雁坂トンネル」であり、周辺の観光地を活かす拠点でもあるのが「道の駅みとみ」である。

①令和6年度当初予算で計上している「道の駅みとみ整備改修事業」の具体的改修内容について。②地域の特産品や食事提供等、地域活性化の取組について。③隣接の峡東森林組合が撤退すると聞いたが、道の駅としての考えは。

市長 高木晴雄

答

①高圧受電設備の更新やトイレの洋式化、厨房の改編また、民営のオートキャンプ場運営計画の協力を考えている。②地元特産品の販売や山梨の名産「ほうとう」の提供を検討している。③同一敷地内で利用しやすい位置にあるため、購入を考えている。

問 三富地域介護サービス事業について

三富地域では、ミニデイサービス、福祉バスの運行、外出支援の3事業について実施してきたが、事業者との契約が3月で終了となる。①今後は市の直営での運営となるが、サービスの低下につながるのか。②高齢者が安心してサービスが受けられるよう確実な業務継続について伺いたい。

介護保険課長 武井学

答

①3つの事業は、これまでのサービス内容に変更はなく、委託業者から支所の職員がしっかりと業務を引き継いでいく。②ミニデイサービスは、魅力ある活動を計画し、事業を進め周知していく。福祉バスと外出支援は、公共交通の今後の動向も踏まえ、地域の意見も伺う中で業務のあり方を考えていく。

〈その他の質問〉

○地震防災対策について

○妊活応援事業の拡充について



▲道の駅みとみ



村田 浩 議員

市民クラブ

問 介護報酬改定に伴う介護保険料の見直しについて

・報酬改定により、市民の介護保険料がどのような影響を受けるか。

介護保険課長 武井学

答 ・持続可能な制度とするため、介護保険料の多段階階化等により、所得額が高額な方等は段階が上がり、保険料額が増額となるが、多くの市民においては、保険料額は若干の減額となる。

問 ふるさと納税返礼品未配送のその後について

①返礼品未配送事案の経緯について②次年度に向け、他の返礼品取扱事業者への対応について地域資源開発課長 平野宗則

答 ①未配送となる寄附者には、お詫びと翌年度の配送で了承いただくか、他の返礼品への選りなおしをお願いした。当該事業者へは、誓約書を提出させ、未配送分を送り切ることを強く伝えた。

②このような事案に対する対処方

針や県の品質基準を準用し、本市の各返礼品取扱事業者に対し、誓約書の遵守と共に、品質管理と安定的な返礼品供給に努め指導していく。

問 デジタル図書への導入について

①電子書籍にはどのようなメリットがあるのか。②本市としてどのような活用を考えているのか。③他市や他県における電子書籍の導入状況について。

教育長 嶋崎修

答 ①同じ書籍をクラスや学年全員で同時に閲覧することができ、書籍を学校ごとに複数冊購入する必要がなくなり経費削減となる。また、児童生徒の登下校時の負担軽減となる。②楽しく読書に親しむことができるような活用を進め、親子での読み聞かせや家庭学習にも活用していきたい。③全ての小中学校に導入するのは、本市が県内初である。

〈その他の質問〉

○企業誘致の促進について



▲高齢者・介護支援課



遠山雄二 議員

新翔会

問 こども家庭センター及び屋内運動遊び場整備事業について

子ども屋内運動遊び場は、多くの集客が見込まれることから、旧市役所跡地などを活用することにより、子育ての家族を市内に誘客するなど、中心街の活性化や魅力あるまちづくりに向けて期待できる。また、市内の事業所、美容室、歯医者、病院などに行きにくい保護者へのサポートとして、一時保育なども併設することにより、市外からの利用者なども増加して、市内の事業所の利用率が高まり、施設付近には子育て家族向けの店舗などの誘致や移住、定住の促進が期待できるのではないかと発言してきた。本市での事業では、旧市役所跡地にて独自のアレンジを加え、高い効果を生み出す施設となるよう改めて期待する。

・令和6年度予算で計上された、こども家庭センター設置のほか、こどもの屋内運動遊び場の調査設

計事業の計画について。

市長 高木晴雄

答 ・全天候型の屋内運動遊び場を旧市役所跡地周辺に設置する検討を進めており、子育てを支援する機能の併設も検討しているところである。また、社会活動をサポートする一時預かり機能、育児相談、ベビーエリア、休憩スペース等を想定しており、地域の活性化につながる施設にしたいと考えている。

〈その他の質問〉

○子育て世帯を支援するリユース(再利用)事業について

○自主防災組織について

○世界農業遺産認定後の取組について



▲屋内遊び場 (イメージ)

一般質問



平 信 議員

日本共産党

問 日川橋について

・日川橋架け替えに関する情報と市から県への要請状況について伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ・県により定期的な橋梁点検が行われ、安全性も確認されているが、商工・観光・物流の面でも重要な橋で、大型車のすれ違いが難しく洪水浸水想定区域に架かる橋であることから、早急な橋の架け替えが不可欠と考え、県

に対し平成26年度から継続して要望をしている。毎年度当初、本市内における県事業の説明を受ける際、計画の進捗を伺うとともに、早期の事業着手をお願いしており、今後も様々な場面を通じて積極的に要望していく。

問 鳥獣害対策と農業支援制度について

①鳥獣害対策にはどのようなものがあるか。また、新たに組み込まれているものがあるか伺いたい。

②若い農家の皆さんが期待を持っている農業支援制度について伺いたい。

農林課長 根津昭彦

答 ①既存の有害鳥獣被害対策の事業に加え、アライグマ捕獲用檻の貸し出し事業で6基の檻を新規購入した。また、鹿が河川に生息し、周辺農地に出没していることから、河川内に罾とセンサーカメラを設置した。捕獲後の処理負担軽減のため処理施設の建設を前向きに検討している。②山梨市新規就農者支援事業補助金、山梨市親元就農支援補助金、新規就農者移住定住支援補助金などの各種補助金制度に加え、圃場の紹介や座談会での相談受付など支援体制も整えている。

〈その他の質問〉

- 学童保育待機児童解消について
- 防災担当の女性比率について
- 耐震化支援等の取組について
- 土砂災害警戒区域について
- 給食費無償化について



▲日川橋



三枝正文 議員

新翔会

問 能登半島地震を教訓とした命を守る住宅耐震化対策について

今回の能登半島地震の被害が拡大した要因のひとつに住宅耐震化の遅れがある。本市でも昭和55年以前に建てられた耐震性基準を満たさない住宅約2,500戸が今後の大きな課題だと考える。

①昭和55年以前の木造住宅について、本市で耐震化を促進しようとしている住宅の件数と耐震化率の推移及び支援内容について②本市の耐震化支援制度の活用が進んでいない要因と今後の取組みと支援について③家屋の耐震化工事以外の命を守る「耐震シェルター」や「防災ベッド」などの支援内容と活用実績について

市長 高木晴雄

答 ①令和5年度時点で対象の住宅件数は、2,565件である。耐震化率の推移は、平成18年度末に57・4%が令和2年度末

では79・4%となっている。支援内容は、木造住宅耐震診断支援事業（全額公費負担）、木造住宅耐震改修等支援事業、木造住宅耐震シェルター設置支援事業の3つの事業がある。②倒壊の危険性を認識しつつも、高齢者世帯では自身の健康上や経済的理由など複合的な要因による。今後、県と連携して令和6年度から補助額を増額していく。③令和6年度から「ベッド型」のシェルターを追加し、支援内容を拡充していく。また、令和5年度までの耐震シェルター設置支援事業の活用実績はない。

〈その他の質問〉

- 高齢者等への安心見守り事業について
- デマンド型交通の運行について
- 公立保育園再整備計画について



▲住宅の耐震化



古屋弘和 議員

令和の風

問 アザレアタウン整備事業について

①500戸の宅地開発の目標達成のための見解について。②狭あい道路整備事業の進め方について。③市役所南交差点改良の事業内容について。

市長 高木晴雄

答

①2040年度にこの地域全体で500戸となることを目標とし、元々住んでいる方や市内の方、県内外の方々に移り住んでもらうために、保留地処分が円滑に行えるように民間事業者の活用も含め、各種施策を検討していく。②地域が推進し、市が地域に協力する形で整備していく計画である。③現在の基準に合わせて、隅切り部を改良し、右折レーンの設置を行うなどの交差点改良を行う。

問

滞在型市民農園（クラインガルテン）について

①クラインガルテン建設予定地



▲滞在型市民農園（クラインガルテン）※参考

農林課長 根津昭彦

答

①市民農園の区画は42区画あり、13区画は県外、12区画は県内の方が利用している。残りの区画はNPO法人が直接管理している。②本市に定期的に滞在し、移住・定住へと繋げ、本市の魅力を発信してもらうことで多くの来訪者の増加が期待できる。③用地補償等の基礎資料とする調査委託費である。④区画配置や敷地造成等の整備内容の検討、概略設計委託費である。



木内健司 議員

公明党

問 災害時・受援力の強化について

①本市の受援計画の策定状況及びその内容について。②ボランティアセンターの運営訓練を計画してはと考えるが、市の見解について。

市長 高木晴雄

答

①地域防災計画に基本的な考え方を記載しているが、具体的な内容を取りまとめた受援計画については、素案の内容を詰めている段階である。実効性のある受援計画の取りまとめは本市の特性を考慮し、専門的な知見、災害現場での経験、災害時の応援協定などを最大限に活かす速やかな応急復旧が可能となるよう早急に取りまとめていく。②有事に備えた事前対策が必要であると認識しており、市社会福祉協議会と連携した訓練の実施などに努めていく。

問

業務継続計画策定状況について

・本市業務継続計画において、重要な6要素はどの程度網羅されているのか。

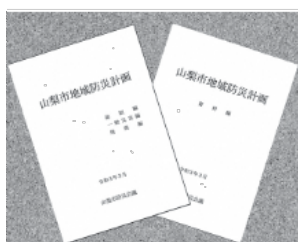
防災危機管理課長 玄間達広

答

・市では平成30年に国が示す重要6要素に基づき地震編を策定している。このうちのひとつである「重要な行政データのバックアップ」については、今後、基幹システムの標準化と併せたガバメントクラウドによるデータ管理など、電子自治体DXの取組みを盛り込む考えである。市としては平時より本計画の重要な6要素に基づく手順確認や訓練を進め、全庁的な体制の確立に努めていく。また、積極的なICTの有効活用をする中で、より迅速に対応が進められるよう、災害等も踏まえ、計画の細分化を検討していく。

○その他の質問

○物流の2024年問題への対処について



▲山梨市地域防災計画

一般質問



藤巻豊彦 議員

尚志会

問 今後の新型コロナワクチン予防接種について

新型コロナウイルスの感染拡大は、経済活動に大きな打撃をもたらした一方で、リモートワークの普及など、新たな生活様式が定着することとなった。昨年5月に感染症法上の分類が、「5類」に引き下げられ、コロナ蔓延以前の生活を取り戻してきている。無償で行われてきたワクチン接種活動は、本年4月1日からは、自己負担が課せられると聞いているが、今現在も流行を繰り返していることから、当局の体制整備は非常に重要と考える。

①令和6年度からのコロナワクチン接種の対象者と実施方法について。②使用するワクチンの種類について。③ワクチン接種料金について。④4月以降の接種証明書

健康増進課長 矢崎貴恵

答

①定期接種の対象者は、65歳以上の人と、心臓や腎臓、呼吸器疾患などにより重度の障害を有する60歳から64歳までの人となる。接種時期は、流行が心配される秋から冬に毎年1回接種で、医療機関での個別接種となる。②流行しているウイルス株に対応するワクチンを選ぶ。③これから示されるワクチン価格や医療機関における手数料などを積算して、自己負担金に対する支援を検討する。④5類移行後、国内で新型コロナウイルスワクチン接種証明書を必要とする場面は殆どなくなっているが、今後、接種証明書が必要な場合は、健康増進課の窓口で、紙媒体により発行する。

〈その他の質問〉

○災害時における避難所の運営について



▲コロナワクチン集団接種会場



深沢敏彦 議員

市民クラブ

問 地域おこし協力隊について

①これまでに採用された隊員の状況と、来年度計画している事業について②来年度、募集を想定している隊員の規模について市長 高木晴雄

答

①これまで3人の隊員を採用し、内2人が本市に定住し、農業従事などで活躍している。来年度計画している事業は、果樹栽培における新規就農を軸とする活動を通じて、地域の魅力を全国発信することにより、本市の活性化を図っていく。隊員の受入れ支援機関や庁内関係課の連携によるサポート体制を構築し、任期終了後も本市に定着し、地域の農業を支える担い手になってもらえる取組みを目指している。②来年度は3人の隊員確保を想定している。まずは、支援機関の選定を行い、隊員希望者の想いと事業内容がマッチするよう説明会など開催し、募集・委嘱につなげていきたい。

問

ECHOES学習事業について

①令和6年度に新たに取組もうとしている事業について②ライオン(株)とのコラボの具体的な計画について

教育長 嶋崎修

答

①小中学校毎に農業体験プログラム「教育ファーム事業」を加えることを計画しており、各学校の農園を確保し、農業体験の機会を拡大していく。②「ライオンの森II」の10年間の森林整備協定による活動と地域の森林を育てる取組みを通して、自然環境に気づき、考え、実践することで、郷土愛の涵養を目指し、ECHOES学習を通して児童が取組んでいる。

〈その他の質問〉

○公共施設一括LED化事業について



▲学校農場

新しい議会構成決まる

令和6年3月定例会において、各委員会の委員の選任等が行われました。各常任委員会、議会運営委員会及び組合議会議員の構成は下表のとおりです。

◎委員長 ○副委員長	
◆総務常任委員会	
◎三枝正文 ○木内健司	
藤巻豊彦 古屋弘和	
武井寿幸 村田 浩	
◆建設経済常任委員会	
◎矢崎和也 ○糠信 平	
宮川真有 深沢敏彦	
星野 洋	
◆教育民生常任委員会	
◎遠山雄二 ○小野鈴枝	
土屋裕紀 萩原弥香	
岩崎友江 向山 輝	
◆議会運営委員会	
◎武井寿幸 ○向山 輝	
三枝正文 矢崎和也	
小野鈴枝 岩崎友江	
◆組合議会議員	
〈東山梨行政事務組合議会議員〉	
遠山雄二 萩原弥香 星野 洋	
武井寿幸 木内健司 小野鈴枝	
村田 浩 岩崎友江	
〈峡東地域広域水道企業団議会議員〉	
深沢敏彦 藤巻豊彦	
三枝正文 矢崎和也	
〈山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員〉	
土屋裕紀	
〈甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員〉	
古屋弘和 向山 輝	

多様性 やまなし	令和の 風	日本 共産党	公明党	市民クラブ	尚志会	新翔会	市議会では、所属 政党や主義主張を同 じくする議員が集 まって会派を結成し 活動を行っています。 山梨市議会では左記 の会派等が結成され ています （○は会派代表者）
○宮川真有	○古屋弘和	○糠信 平	○木内健司 萩原弥香	○村田 浩 小野鈴枝 深沢敏彦	○星野 洋 岩崎友江 向山 輝 藤巻豊彦	○矢崎和也 武井寿幸 三枝正文 土屋裕紀 遠山雄二	

令和6年能登半島地震義援金について

山梨市議会は、議員17名から募った義援金を令和6年1月31日に全国市議会議長会を通して総額17万円を送りました。

この度、被害を受けられました皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられました方々のご冥福と一日も早い被災地の復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

総務常任委員会

付託議案

議案第2号	山梨市成沢財産区管理会条例について
議案第4号	山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について
議案第5号	山梨市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第9号	山梨市一般会計年度任用職員給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
議案第14号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第26号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第27号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第28号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第29号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第34号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第35号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第43号	山梨市一般会計年度関係付託部分
議案第48号	山梨市一般会計年度関係付託部分

第2表「継続費」・第3表「地方債」
 令和6年度山梨市国民健康保険特別会計予算 関係付託部分
 令和6年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算 関係付託部分
 令和6年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算
 令和6年度山梨市西保財産区管理会特別会計予算
 令和6年度山梨市西保財産区管理会特別会計予算
 山梨県市町村総合事務組合規約の変更について
 土地の取得について

総務常任委員会

◎三枝 正文 ○木内 健司
 藤巻 豊彦 古屋 弘和
 武井 寿幸 村田 浩

○「議案第26号 令和6年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

問 歳出2款 総務費、1項 総務管理費のうち、地方創生経費について、県外の大学等への電

車通学者を支援する公共交通利用通学者支援助成事業を来年度から再開するようであるが支援内容を伺いたい。

答 支援内容としては、前回同様、一か月上限2万円を予定している。

問 歳出2款 総務費、1項 総務管理費のうち、市民バス運行経費について、来年度から施行

運行するAーデマンド型交通について、予約アプリの登録に必要な項目を伺いたい。また、デマンド型交通の説明会についても伺いたい。

答 予約アプリの登録に必要な項目は、住所、氏名、年齢になる。説明会については、3月23

日三富地域、24日に山梨、牧丘地域で行う予定である。また、その後各各地区公民館にも出向く予定であり、要望があれば出前講座等も行っていく。更にSNSやCA

TVも活用し、利用説明をするなど、きめ細やかな対応をしていきたい。

問 歳出2款 総務費、1項 総務管理費のうち、戸籍住民基本台帳管理システム経費について、

戸籍システム改修事業の内容について伺いたい。

答 戸籍法が改正され戸籍にフリガナを付けるためのシステム改修である。国では令和6年度末から令和7年度初めに全国民に

対して、フリガナを確認することとしているため、来年度中にシステム改修しようとするものである。



▲総務常任委員会での審査の様子

問 歳出9款 消防費、1項 消防費のうち、防災対策事業経費について、家具等転倒防止対策

助成事業について、家具等転倒防止器具に規格制限等はあるのか、また、転倒防止器具購入費補助として限度額5千円としているが、中には5千円もしない安価なものもある。その場合の補助額はいくらになるのか伺いたい。

答 一般的に家具を固定でき、転倒防止に効果のある器具は助成の対象とする。また、転倒防止器具等の購入費補助については、限度額を5千円としているので、5千円以内の器具であれば全額、5千円を超えるような器具の場合は限度額の5千円を補助する。

問 「議案第48号 土地の取得について」

日本カーボン跡地の購入について、土地の不動産鑑定はど

どこが行ったのか。また単価はどのように決められたのか伺いたい。

答 不動産鑑定は、山梨県不動産鑑定士協会

で山梨市を専門に鑑定している不動産鑑定士に依頼をした。また、単価については、土地が大きな道路に面しているか、駅の近くか、上下水道が整っているのかなどを基準とし、

近隣の土地取引価格や税務署の路線価、固定資産税評価額等を調査し、土地の広さや形状、水路等公有地の処理及び筆界未定地であること等を調整し、単価を1㎡当り18,200円の鑑定結果と決定された。

※現地調査として、化予第三中

学校校舎の視察を行った。



▲旧牧丘第三中学校視察の様子

建設経済常任委員会

付託議案

議案第3号	山梨市営住宅整備基金条例について
議案第7号	山梨市簡易水道条例の一部を改正する条例について
議案第8号	山梨市宮若若定促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について
議案第10号	山梨市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について
議案第11号	山梨市花かけの郷まきお「鼓川温泉」設置及び管理条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について
議案第13号	令和6年度山梨市一般会計予算関係付託部分
議案第26号	2) 歳入に関する部分、歳出に関する部分の内 第2表「統計調査費」(4)衛生費(簡易水道事業会計繰出金・簡易水道事業企業団受水費繰出金)(5)労働費(6)農林水産業費(地籍調査費除く)(7)商工費(8)土木費(水防費除く)(9)災害復旧費第2表「継続費」
議案第30号	令和6年度山梨市浄化槽事業特別会計予算
議案第33号	令和6年度山梨市活性化事業特別会計予算
議案第36号	令和6年度山梨市水道事業会計予算
議案第37号	令和6年度山梨市簡易水道事業会計予算
議案第38号	令和6年度山梨市下水道事業会計予算
議案第40号	山梨市道の路線認定及び変更について
議案第41号	山梨市道の路線認定及び変更について
議案第42号	債権の放棄について

建設経済常任委員会

◎矢崎 和也 ◎糠信 平
宮川 真有 深沢 敏彦
星野 洋

財政状況が厳しい下水道事業について、今後どのような考え方で整備を進めていくか伺いたい。

事業計画区域内の未整備部分については、引き続き事業を進めていく。事業の実施にあたっては、国庫補助金を充当するとともに、起債の借入れが過大とならないよう、また、一般財源に過大な負担を掛けないよう、財政状況を考慮しながら整備を進めていく。

※現地調査として、クラインガルテン事業実施予定箇所及び畑地帯総合整備事業山梨西部地区の視察を行った。



▲畑地帯総合整備事業視察の様子

○「議案第26号 令和6年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

問 歳出5款 労働費、1項 労働費のうち、働く婦人の家新館管理運営経費について、夢わーく山梨のバリアフリー化の検討は行っているか。

答 様々な年齢層の方や障害を持つ方など、市内外の多くの方に施設をご利用いただくなかで、バリアフリー化の必要性を認識している。今後も施設を安全、安心に利用いただけるよう、どのような対応が可能か、引き続き検討していく。

問 歳出6款 農林水産業費、1項 農業費のうち、農業振興事業経費のクラインガルテン事業について詳細を伺いたい。

答 クラインガルテン事業では、1区画ごとに、農地とともにラウベと呼ばれる簡易的な宿泊施設を整備することを計画してい

る。令和6年度は、そうした区画の配置や造成などの計画の作成、また概算事業費を算出するための概略設計の業務委託費として525万円を予算計上している。事業の推進にあたっては、先進自治体なども参考にし、研究を進めていく。

問 歳出7款 商工費、1項 商工費のうち、観光宣伝事業経費について、これまで行った観光PRについて、その効果の検証や評価を実施しているか。

答 ヴァンフォーレ甲府と連携し、群馬県で行われた試合の際に、観光PRとしてザスパ草津のサポーターに山梨市特産品プレゼント引き換えチラシを配布したところ、甲府市でのホームゲームの際には、チラシを受け取った方、約



▲建設経済常任委員会での審査の様子

100名が山梨にお越しいただけことが分かった。市内の飲食店等をご利用いただいたことも確認できたことから、観光PRに一定の効果があると評価できたところである。引き続き、県の統計調査なども参考にしながら、的確な観光PR方法の研究・評価を行っていく。

問 歳出8款 土木費、4項 都市計画費のうち、アザレタウン整備推進経費について、詳細を伺いたい。

答 主に、今年の秋に設立を予定している、アザレアタウン中央地区土地区画整理組合の設立準備調査委託料として500万円、また同組合への補助金として、換地設計の準備や事務諸経費などに3,470万円を計上している。

○「議案第38号 令和6年度山梨市下水道事業会計予算について」

問 財政状況が厳しい下水道事業について、今後どのような考え方で整備を進めていくか伺いたい。

答 事業計画区域内の未整備部分については、引き続き事業を進めていく。事業の実施にあたっては、国庫補助金を充当するとともに、起債の借入れが過大とならないよう、また、一般財源に過大な負担を掛けないよう、財政状況を考慮しながら整備を進めていく。

※現地調査として、クラインガルテン事業実施予定箇所及び畑地帯総合整備事業山梨西部地区の視察を行った。



▲畑地帯総合整備事業視察の様子

委員会報告

教育民生常任委員会

付託議案

議案第6号	山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について
議案第12号	山梨市健やか育ち支援給付金支給条例を廃止する条例について
議案第26号	令和6年度山梨市一般会計予算関係付託部分
議案第27号	令和6年度山梨市国民健康保険特別会計予算関係付託部分
議案第28号	令和6年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算関係付託部分
議案第31号	令和6年度山梨市介護保険特別会計予算関係付託部分
議案第32号	令和6年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算関係付託部分
議案第33号	令和6年度山梨市病院事業会計予算関係付託部分
議案第39号	山梨市指定地域密着型サービス基準条例の一部を改正する条例について
議案第44号	山梨市指定介護予防サービス基準条例の一部を改正する条例について
議案第45号	山梨市指定介護予防サービス基準条例の一部を改正する条例について
議案第46号	山梨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
議案第47号	山梨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について

教育民生常任委員会

◎遠山 雄二 ○小野 鈴枝
土屋 裕紀 萩原 弥香
岩崎 友江 向山 輝

○「議案第6号 山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について」

問 条例改正の内容について詳細を伺いたい。

答 国が行う3年に一度の制度改正に伴い、市の第9期介護保険事業計画の策定を行い、介護保険料を見直すものである。本市では令和3年度から令和5年度までの第8期計画期間において、介護保険給付費支払準備基金が積みあがったため、次年度からの第9期計画ではこの基金を取り崩し、介護保険料の抑制を図る。また、介護保険料を決定する所得段階が9段階から13段階へ移行することで、所得が高く、負担能力のある高齢者については介護保険料が引き上げとなる。

○「議案第26号 令和6年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

問 歳入15款 県支出金、2項 援スタツ配置事業費補助金及び、スクールサポートスタツ配置事業費補助金について、学力向上支援スタツ、スクールサポートスタツをはじめとする学校教育の人員について、十分な人員が確保できているのか伺いたい。

答 人員について、現在のところ学校教育課の職員が115名、各学校へ配置している職員が85名いる。最近では通級指導教室など、支援を要する子どもが増えているため、人員配置に苦慮している。また、学力向上支援スタツフ、スクールサポートスタツフは、現在、職員を16名配置しているが、各学校からは、一人でも多く配置してほしいという声もあり、最大限



▲教育民生常任委員会での審査の様子

配置されるよう県へ要望を行っている。

問 歳出4款 衛生費、1項 保健衛生費のうち、母子保健事業経費について、令和6年度から設置されるこども家庭センターの位置づけについて伺いたい。

答 これまで子育て世代包括支援センターとして子育て支援課と健康増進課にまたがっていた機能を集約し、こども家庭センターとして設置するものである。機構改革によって再編される「こども・子育て課」の中において、子育て支援課の保育児童担当の児童福祉業務と、健康増進課の健康支援担当の母子保健業務を合わせて再編される「こども・子育て支援担当」が、こども家庭センターの機能を担う。なお、センターとは建物ではなく、機能としての意味で使用している。

問 歳出10款 教育費、6項 保健体育費のうち、保健体育総

答 部活動の地域移行については6競技8部が移行されており、来年度は山梨北中、笛川中にも広げていく予定である。県の人材バンクについては、今後地域移行を進めるにあたり、スポーツ協会に相談するなどしても指導者が見つからない場合に、活用を検討しようと考えている。

※現地調査として、山梨市学校給食センターの視察を行った。



▲給食センター視察の様子

議会活動日誌

3月

- ・令和6年3月定例会（2月26日～3月25日）
- ・山梨市訪問診療車導入記念式典（3日）
- ・市内中学校卒業式（11日）
- ・市内小学校卒業式（19日）
- ・山梨市誕生19年記念式（22日）
- ・第47回春季山梨市少年野球大会（30日）
- ・令和5年度山梨市中小企業労務改善協議会「永年勤続優良従業員表彰式」（31日）

4月

- ・山梨市議会事務局職員の発令交付式（1日）
- ・山梨市議会事務局書記の併任・解任発令交付式（1日）
- ・市内小学校入学式（5日）
- ・市内中学校入学式（8日）
- ・日下部小学校入学式（9日）
- ・万葉うたまつりとホテル観賞会実行委員会（10日）
- ・山梨県市議会議長会正副会長・局長事務局長会議（11日）
- ・第271回山梨県市議会議長会定期総会（17日）
- ・北富士駐屯地創立64周年記念行事（20日）
- ・令和6年度山梨市スポーツ協会総会（22日）
- ・令和6年度山梨県弁護士会交歓会（24日）
- ・巨峰の丘マラソン大会実行委員会（24日）



- ・第90回関東市議会議長会定期総会（25日）
- ・民生委員児童委員協議会総会（25日）
- ・山梨市文化協会令和6年度定期総会（26日）
- ・「西沢渓谷」山開き山岳指導所開所式（29日）

5月

- ・山梨市水防協議会委員委嘱式及び令和6年度山梨市水防協議会（7日）
- ・第100回全国市議会議長会定期総会（22日）
- ・共済会第128回代議員会（23日）
- ・令和6年度春の観光地環境美化活動（30日）



議員活動報告

令和6年4月17日、第271回山梨県市議会議長会定期総会が開催され、土屋議長及び萩原副議長が出席しました。総会では、令和6年度の予算案、役員改選について審議されました。



▲山梨県市議会議長会定期総会の様子

6月定例会開催予定

- 5月31日(金) 本会議(開会)
- 6月17日(月) 本会議(代表質問)
- 18日(火) 本会議(一般質問)
- 19日(水) 常任委員会(総務)
- 20日(木) 常任委員会(建設経済)
- 21日(金) 常任委員会(教育民生)
- 28日(金) 本会議(閉会)

※全日程午前10時から開会予定

「QRコード」読み取りで会議録などの情報を見ることができます。



編集後記

今年も新緑が芽吹く素晴らしい季節の到来となりました。市民の皆様には日頃より「議会だより」をお読みいただき、誠にありがとうございます。ここに議会だより77号をお届けいたします。限られた紙面の中で議会の内容をわかり易く伝えるよう編集委員みんなで工夫を凝らして取り組んでおります。皆様からのご意見やご要望をお待ちしております。

三枝 正文

議会だより編集委員会

委員長 三枝 正文
副委員長 遠山 雄二
委員 矢崎 和也
委員 土屋 裕紀
委員 萩原 弥香